

月刊 社会保険 5

2025 VOL.898

一般社団法人
全国社会保険協会連合会

【事業主の皆さまへ】

キャリアアップ助成金が変わります! 2025年4月以降の変更点のご案内

【事業主のみなさんへ】

アルバイトの労働条件を確かめよう!

【事業主の皆さまへ】

障害者の法定雇用率引上げと支援策の強化について

NEW! 公的年金シミュレーター 「ねんきん定期便」の二次元コードをスキャンして試算可能

職務給の導入を検討してみませんか 「職務給の導入に向けた手引き」のご案内

STOP! 熱中症クールワークキャンペーン

新連載/新たな時代の働き方改革 生産性を高めるための正しい休み方 ごしかわ しんじ 越川 慎司

栄養が拓く未来 株式会社朝日エル 編

心と体を守る“セルフケア”最前線 今からできる、最新エビデンス実践法 くかこ タニカワ久美子



社内回覧
などにも
便利!

5月号Web版



今月号はこちらよりご覧になれます▶

<https://www.zensharen.jp/ebook/2505/>
パスワード: dcrf6

【事業主の皆さまへ】

キャリアアップ助成金が変わります! 2025年4月以降の変更点のご案内 4

【事業主のみなさんへ】

アルバイトの労働条件を確かめよう! 6

【事業主の皆さまへ】

障害者の法定雇用率引上げと支援策の強化について 8

NEW! 公的年金シミュレーター 「ねんきん定期便」の二次元コードをスキャンして試算可能 10

職務給の導入を検討してみませんか 「職務給の導入に向けた手引き」のご案内 12

STOP! 熱中症クールワークキャンペーン 14

年金・健康保険委員活動報告 『年金委員』として

協同組合 千葉県労務協会 副理事長 あき ば だし 秋葉 雅 16

労働法のポイント 第37回 ストレスチェック制度

監修/社会保険労務士法人SKMオフィス 18

新たな時代の働き方改革 生産性を高めるための正しい休み方

第1回 「正しい休み方」で生産性は高まる

株式会社クロスリバー代表取締役CEO こし かわ しん じ 越川 慎司 20栄養が拓く未来 第1回 「栄養のあるまち®」が、持続可能な社会を築く〈1〉
—「栄養のあるまち®」とは—

株式会社 朝日エル 編 23

食べて元気! 楽しい食事の秘訣 第18回 ぐっすり眠るための食べ方

管理栄養士 健康運動指導士 NR・サプリメントアドバイザー きく ち ま ゆ こ 菊池 真由子 26

心と体を守る“セルフケア”最前線 今からできる、最新エビデンス実践法

第1回 ストレスチェック義務化って意味ある? 批判に専門家が本音で回答

特定健診・特定保健指導認定支援機関 けんこう総研代表 産業ストレス管理専門家 く み こ タニカワ久美子 28

社会保険Q&Aシリーズ 健康保険編 30/年金保険編 32/労働保険編 34

特定社会保険労務士 やなぎ だ けい いち 柳田 恵一介護編 36 介護支援専門員・社会福祉士 い とう なお み 伊藤 直美

表紙写真・長野県上高地 河童橋と穂高連峰/イラストレーション・水森亜土/デザイン・編集協力・(有) フェイム/印刷・(株) エイエヌオフセット

『年金委員』として



協同組合 千葉県労務協会 副理事長

あき ば ただし
秋葉 雅

はじめに

年金委員の皆様におかれましては、日頃から事業所内における年金委員活動、並びに、各連合会及び各委員会の事業運営につきまして、ご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

地域の紹介

私が活動する千葉県成田市をご紹介します。

千葉県の人口は約628万人で、首都圏の一翼を担う重要な地域です。美しい自然環境と都市の利便性が調和しており、住むにも訪れるにも良い場所で、日本だけでなく世界中から年間3,000万人を超える観光客が訪れます。

また、私の勤務する事業所のある成田市には成田山新勝寺があり毎年多くの参拝者が訪れる有名な寺院で、来る令和10年で開基1,090年を迎えるほどの深い歴史を誇ります。さらに、成田市は国内外合わせて

年間約3,626万人の旅客数が利用する成田国際空港を擁し、国内外からのアクセスも良好で地域経済のハブとして発展に寄与しています。

雇用の面から見ても、空港内だけで約4万3千人の従業員が働いており、将来的には、第二滑走路の延長、第三滑走路の新設等で、発着回数が年間50万回にまで増える見込まれ、その場合には約7万人の従業員が必要になると試算されています。日本全体の生産年齢人口が減少する中で、労働力の確保は、空港内事業に限らず喫緊の課題です。

事業所紹介

私が勤務する「協同組合千葉県労務協会」は、現在成田市中心部の東和田に事務所を構えています。昭和40年7月に会員5事業所から前身の千葉県北総中小企業労務協会をスタートし、昭和56年4月に協同組合として千葉県知事より認可を頂き、平成11年5月、現在の協同組合千葉県労務協会に名称変更しました。労働保険事務組合を基幹業務とし、併設す

る社会保険労務士事務所とともに、理事長の小川憲司をはじめ役職員10名で、千葉県及び近隣都県の社会保険関係及び労働保険関係の事務委託業務を行っております。

当組合は、千葉県北東部を中心に約400会員事業所の社会保険・労働保険の関係法令に伴う事務処理及び法律改正への対応等について、指導相談等をきめ細かく行っています。

事業所の経営資源である「ヒト」、「情報」に関する専門家であることを軸に、健全経営と各種事業を更に推し進めていき、会員事業所に信頼され頼られる組合運営を心掛け、役員一人ひとりの資質の向上と業務の一層の充実を図っております。

年金委員として

平成22年に私は年金委員に委嘱され、それ以降、事業所内及び会員事業所の担当者に対して年金制度の度重なる改正や消費税の段階的引き上げなど様々な事柄がございました。年金制度の周知や、相談への回答、法改

最後に

年金委員の皆様方には、日ごろからの、事業所内における年金委員活動並びに、年金委員会連合会及び委

員会の運営につきまして、ご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。また、今後とも年金委員として活躍される事を心より祈念いたします。

(佐原年金委員会会長・
千葉県年金委員会連合会会長)

年金委員会として

正に合わせた説明等、年金事業の啓発・相談・助言等の活動をしてまいりました。また、近年様々なルールが変更され特に「電子化」の推進により「マイナポータル」によるねんきんネットや「今から使おうマイナ保険証」等年金委員としての活動範囲が益々広がってまいりました。これらの変革を目の当たりにしながら、年金委員としての活動を続けることができたことを大変誇りに思います。

その中で、令和4年6月より佐原年金委員会では会長、千葉県年金委員会連合会においては常任幹事を仰せつかり、令和5年6月からは、千葉県年金委員会連合会の会長を拝命致しました。

連合会では、令和5年9月から、千葉県においては初めての取組で、超高齢社会において、いかにして充実したシニアライフを送るか、ということをお考えいただく機会として、「年金シニアライフセミナー」を一般財団法人全国社会保険共済会の支援を受け、全国社会保険委員会連合会から、生さがい・家庭経済講師の派遣をいただき、セミナーを開催いたしました。

所属する佐原年金委員会は、毎年6月に開催される総会において、事業計画等に基づいた、研修会への参加、地域年金展開事業への協力、参考図書等の配布、会議の開催及び連合会事業への参加等、を行っております。総会終了後には、幹事・代議員会議を開催し次年度の事業計画をより具体的に実行できる様、協議しています。

また、佐原年金委員会では、毎年日帰りでの施設見学会を実施しています。毎回20名から30名の参加をいただき、令和5年度は、「造幣局さいたま支局」「川越市内見学」また、昨年度は「JAXA筑波宇宙センター」「キリンビール取手工場」の二カ所を視察し、参加された方との親睦も図れ、大変有意義な見学会でした。



千葉県労務協会